

長期脱炭素電源オークションの開始に向けて (年間のオークションスケジュール、募集要綱の準備状況)

2023年5月30日

容量市場の在り方等に関する検討会事務局※

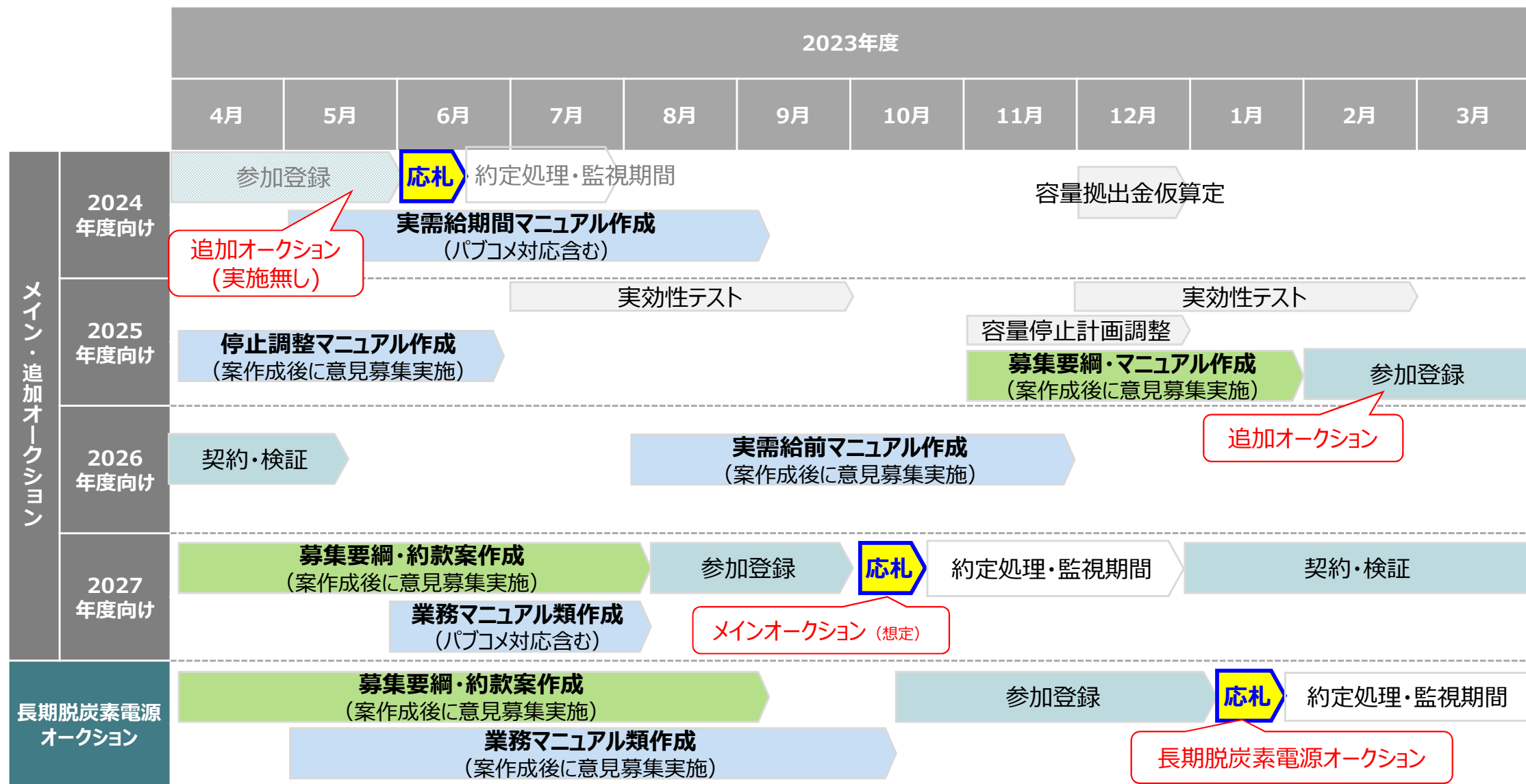
※本検討会は、資源エネルギー庁と電力広域的運営推進機関の共同事務局により開催している。

- 前回の本検討会において、長期脱炭素電源オークション（以下、本オークション）の開催に向けて、オークションの概要やスケジュール状況についてご報告した。
- 本日は、メインオークションや追加オークションを含めた年間スケジュールのイメージ、および現在作成を行っている本オークションの募集要綱・約款の目次のイメージを報告する。

2. 容量オークションの年間スケジュールイメージ

2

- 容量オークション（メインオークション・追加オークション・長期脱炭素電源オークション）全体の年間スケジュールのイメージは以下のとおり。事業者における応札等の業務平準化や各オークションの募集要綱・マニュアル等の確認期間も考慮しつつ、オークション実施時期を設定している。



3. 長期脱炭素電源オークション募集要綱・約款の作成状況

①振り返り

- 前回の検討会にて、**本オークションの募集要綱・約款**については、**メインオークションや追加オークションの募集要綱・約款とは別途で発行**することで準備を進めていることをご報告した。

4. 今後の進め方

27

③募集要綱・約款

第46回容量市場
の在り方等に関する
検討会資料より

- 本オークションの**募集要綱・約款**については、すでに発行している**メインオークションや追加オークションの募集要綱・約款とは別途で発行**を行っていくことを予定している。
- 募集要綱についてはオークションの実施年度毎に策定し、約款については各年度共通で策定する方向で準備を進めている。

		メインオークション	追加オークション		長期脱炭素電源 オークション
	オークション実施年度		調達オークション	リリースオークション	
募集 要綱	2020年度	対象実需給年度： 2024年度	—		—
	2021年度	対象実需給年度： 2025年度	—		—
	2022年度	対象実需給年度： 2026年度	—		—
	2023年度	対象実需給年度： 2027年度	対象実需給年度： 2024年度		対象実需給年度： 落札電源による(原則20年間)
	2024年度	対象実需給年度： 2028年度	対象実需給年度： 2025年度		対象実需給年度： 落札電源による(原則20年間)
					
約款	年度共通	容量確保契約約款			容量確保契約約款（長期）

(参考) 容量市場に関連する文書類

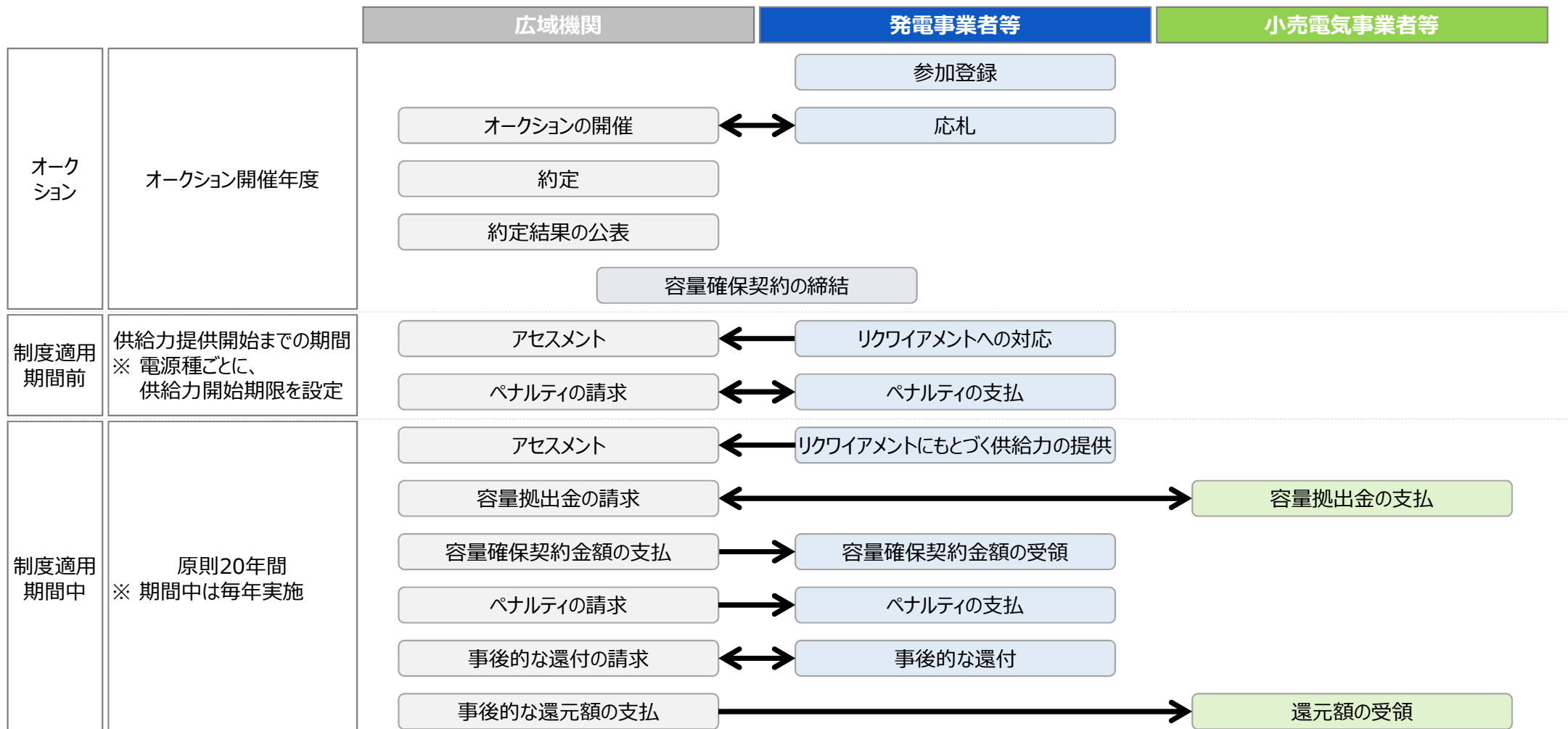
関連文書等		概要		公表状況
容量市場 関連文書	容量市場 募集要綱 ※1※2	容量市場メインオークション 募集要綱	・メインオークションへ参加希望する電気供給事業者に対して求める条件や参加方法等を規定	2024～26年度向け：公表済
		容量市場追加オークション 募集要綱	・追加オークションへ参加希望する電気供給事業者に対して求める条件や参加方法等を規定	2024年度向け：公表済
		長期脱炭素電源オークション 募集要綱	・長期脱炭素電源オークションへ参加希望する電気供給事業者に対して求める条件や参加方法等を規定	(今後公表予定)
	容量確保 契約書 ※1※3	容量確保契約約款	・メインオークションおよび追加オークションにおける容量提供事業者に求められる要件、容量確保契約金額その他の契約条件を規定	公表済
		容量確保契約約款(長期)	・長期脱炭素電源オークションにおける容量提供事業者に求められる要件、容量確保契約金額その他の契約条件を規定	(今後公表予定)
	容量市場 業務マニュアル ※1※2	メインオークションの参加登録編	・参加登録申請の手順、提出書類等について記載	2024～26年度向け：公表済
		メインオークションへの応札・ 容量確保契約書の締結編	・メインオークションの応札情報の登録から、容量確保契約書の締結までについて記載	
		実需給前に実施すべき業務 (全般) 編	・余力活用契約・給電申合書等の締結、電源等情報の追加登録、FIT法適用の電源ではない場合の異議申立、事業者の退出表明に基づく市場退出の手順、提出書類等について記載	2024年度向け：公表済 2025年度向け：公表済 2026年度向け：今後公表予定
		電源等差替編	・電源等差替の手順、提出書類等について記載	2024年度向け：公表済 2025、26年度向け：今後公表予定
		容量停止計画の調整業務編	・容量停止計画の提出・作業調整手順等について記載	
		実効性テスト編	・電源等リストの登録・実効性テストの手順、提出書類等について記載	2024、25年度向け：公表済 2026年度向け：今後公表予定
		追加オークションの参加登録編	・参加登録申請の手順、提出書類等について記載	2024年度向け：公表済
		追加オークションへの応札・ 容量確保契約書の締結編	・追加オークションの応札情報の登録から、容量確保契約書の締結までについて記載	
		長期脱炭素電源オークション 関連の業務マニュアル類	・長期脱炭素電源オークションの参加登録や応札等について記載、等	(今後公表予定)
	その他は順次発行予定	・アセスメント・ペナルティ編、容量確保契約金額・容量抛入金編、等	(今後公表予定)	

※1：初回策定や大きな変更時は意見募集を行います。※2：対象実需給年度毎に公表します。※3：対象実需給年度に依らず共通です。

3. 長期脱炭素電源オークション募集要綱・約款の作成状況

②アウトラインの検討

- 現在、本オークションの業務設計中であるが、本オークションにおける制度適用期間も含めた全体の業務フローは、メイン・追加オークションにおける業務フローと基本的に同様となる見込みである。
- 本オークション募集要綱・約款のアウトラインは、メイン・追加オークションの募集要綱・約款を踏襲する形で作成を進めている。



3. 長期脱炭素電源オークション募集要綱・約款の作成状況

③募集要綱・約款の目次案

■ 本オークションの**募集要綱・約款の目次案**は以下を予定している。メイン・追加オークションの項目と同じような構成になるが、記載内容の追加や変更が必要な箇所等の検討を進めている。

■ 募集要綱の構成案

章	節
第1章 はじめに	長期AX創設の背景
	容量市場におけるAXの種類
	募集要綱の位置付け
第2章 注意事項	一般注意事項、守秘義務、問い合わせ先
第3章 募集概要	募集スケジュール
	落札後のスケジュール
	募集内容
第4章 参加登録	参加登録の方法
	事業者情報の登録
	電源等情報の登録
	期待容量の登録
第5章 応札方法	応札方法
	応札の受付期間
	応札価格
第6章 落札電源および 約定価格の決定方法	落札電源の決定方法
	約定価格の決定方法
	約定結果の公表
	落札後の手続き等
	容量確保契約の結果の公表
第7章 契約条件	容量確保契約金額
	他市場収益の還付について
	市場退出
	リクワイアメント・アセスメント・ペナルティ
	容量確保契約金額の支払・請求
	消費税等相当額について、その他

■ 約款の構成案

※本表では節・条は一部簡略記載

章	条
第1章 総則	適用
	約款の変更
	定義
	制度適用期間
	単位および端数処理
第2章 容量確保契約金額	容量確保契約金額の算定
	各月の容量確保契約金額の支払・請求
第3章 権利および義務	需給バランス評価
	容量停止計画の提出と計画停止の扱い
	電源等差替
	市場退出、経済的ペナルティ
	制度適用期間前の リクワイアメント、アセスメント、経済的ペナルティ
	制度適用期間前～制度適用期間中の リクワイアメント、アセスメント、経済的ペナルティ、 経済的ペナルティの上限
	金員の移動
	容量確保契約金額（各月）の精算
	不可抗力が生じた場合の特則
	参入ペナルティ
第4章 契約の変更等	他市場収益の還付
	契約の変更
	権利義務および契約上の地位の譲渡
第5章 一般条項	契約の解除、解約
	免責、守秘義務、個人情報の取扱い、等

- 本オークションは、メイン・追加オークションと比較し**特有の項目**があるため、本オークション募集要綱・約款への反映については、運用も想定して詳細化しながら業務設計を進めている。

2. 長期脱炭素電源オークションの主なポイント

5

②長期脱炭素電源オークションの主な設計

- 長期脱炭素電源オークション（以下、本オークション）に参加する電源に対しては、基本的にメインオークションや追加オークションのリクワイアメントの考え方をもとに供給力の提供を求めつつ、**本オークションにおける特有の項目**を設定している。

項目	長期脱炭素電源オークションに対して設定される主な内容
対象電源	脱炭素電源の新設やリプレースが対象（既設火力の脱炭素化に資する改修含む） ※巨額の初期投資かつ需給上の影響が大きい一定規模以上に限定し、最低入札容量を設定（10万kWをベースとし、一部の電源種別で異なる容量を設定） ※2050年までの脱炭素化ならびに落札後6年以内の運転開始を条件に、LNG火力の新設・リプレースも対象
制度適用期間	入札案件毎に供給力提供開始年度が異なり、供給力提供開始の翌年度以降、 原則20年 の制度適用期間
募集量・オークション方式	スモールスタートで開始することとし、オークションにおいて供給力提供開始年度は一律に設定せずに募集を行い、マルチプライスで約定 2023年度：400万kW ※LNG火力の新設・リプレースについては、2023～2025年度の3年間で600万kW
リクワイアメント・アセスメント・ペナルティ	現行の容量市場と共通となるリクワイアメントに加え、本オークション特有となる例 ・供給力提供開始期限までの運開（電源種毎に設定） ・混焼率の達成（火力） ・脱炭素化ロードマップの提出・遵守（火力は2050年までの脱炭素化が条件） ・調整機能の具備（火力・揚水・蓄電池） ・年間設備利用率の達成（変動電源）
請求交付	本オークション特有となる例 ・他市場収益の還付 ・物価補正 ・系統接続費等の事後精算

第46回容量市場
の在り方等に関する
検討会資料より

- 本オークションで**対象となる電源**については、国の審議会において整理がなされており、以下の内容を募集要綱に反映することを予定している。

2. 長期脱炭素電源オークションの主なポイント

⑤オークション対象の電源

8

第46回容量市場
の在り方等に関する
検討会資料より

- **本オークションの対象とする電源**は、以下の整理が行われている。

- 対象は、**脱炭素電源の新設・リプレイス**および**既設火力の脱炭素化への改修における新規投資**とし、電源区分は安定電源と変動電源としている。また、電源ごとに**供給力提供開始期限**、**最低入札容量**を設けている。

- ただし、既に容量市場で落札されている電源※1およびFIT/FIP認定電源※2は参加不可としている。

※1：既設火力については、容量市場落札後に脱炭素化へ改修する電源及び 2022年11月メインオークションで初めて落札した電源は除く。

※2：FITの買取対象以外の部分がある電源は除く。

電源種別	燃料または 発電方式	専焼/混焼	新設・リプレイス/改修	供給力提供開始期限 【年】 ※()内は法・条例アセス済みの場合	最低入札容量 (送電端設備容量ベース) 【万kW】	電源等区分
火力※3	水素または アンモニア	専焼	新設・リプレイス/改修	11(7)	10/5 (新設・リプレイス/改修)	安定電源
		混焼	新設・リプレイス※4/改修			
	バイオマス※5※6	専焼	新設・リプレイス/改修		10	安定電源
	LNG※7	—	新設・リプレイス	10	安定電源	
蓄電池	—	—	新設・リプレイス	4	1	安定電源
水力	揚水	—	新設・リプレイス	12(8)		10
	一般(貯水式)	—			安定電源	
	一般(自流式)	—			安定または 変動電源	
地熱	—	—	新設・リプレイス	8(4)	10	安定電源
原子力	—	—	新設・リプレイス	17(12)	10	安定電源
再エネ (太陽光・風力)	—	—	新設・リプレイス	太陽光:5(3) 風力:8(4)	10	変動電源

※3：脱炭素化に向けたロードマップの提出が必要であり、既設火力の改修の場合は、脱炭素化されたkW分のみ対象

※4：2023年度に実施する初回オークションではLNGに水素を混焼する火力電源の新設・リプレイスに限る

※5：バイオマスの燃料種については、FIT制度で対象となっているバイオマス種(メタン発酵ガス、未利用の木質バイオマス、一般木質バイオマス・農業残渣(固体燃料)、バイオマス液体燃料、建設資材廃棄物)と同様

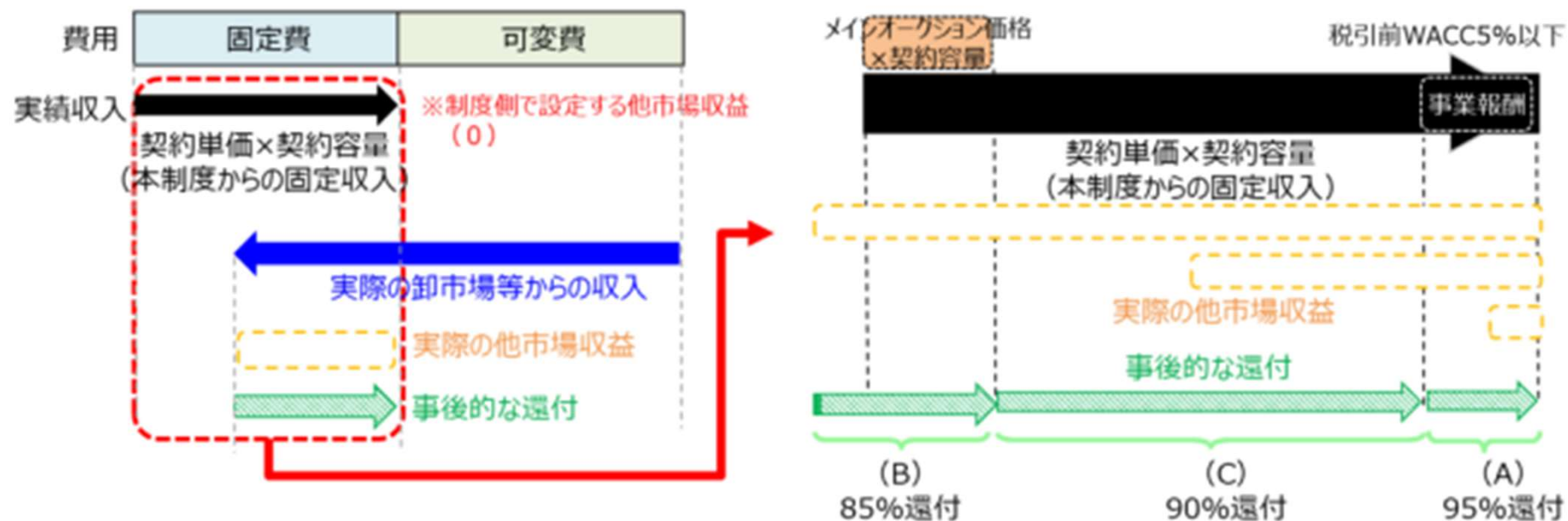
※6：既設火力のバイオマス専焼化に向けた改修案件は、改修によって新たに増加する脱炭素化kW分を本制度の対象とし、燃料の専焼に至るまでは7割以上の混焼比率が必要

※7：2050年までの脱炭素化ならびに落札後6年以内の運転開始を条件に対象(2023～2025年度の3年間)

- 本オークションでは、**他市場収益の還付**を行う仕組みが設定されている。
- より効率化のインセンティブが働くような方法の検討も行われ、**還付割合に段階が設けられている**。

第十一次中間とりまとめ（案）より

(参考図 48) 還付割合のイメージ



- 本オークションは、メインや追加オークションのリクワイアメントと共に、特有の項目が設定されている。
- 実需給期間が20年間である等のメインや追加オークションとの性質の違いから、**制度適用期間前**にのみ実施するリクワイアメントと、**制度適用期間前から適用期間中に実施するリクワイアメント**がある。

本オークション特有の項目は赤字

	リクワイアメント種別	リクワイアメント概要	対象となる電源等区分		適用タイミング	
			安定電源	変動電源	平常時	ひっ迫時
制度適用期間前	供給力提供開始時期	容量提供事業者自身が指定した供給力提供開始時期(予定日)を遵守すること	○	○	—	—
	供給力提供開始期限	電源種ごとに設定された供給力提供開始期限までに供給力を提供開始すること	○	○	—	—
	余力活用に関する契約の締結	調整機能を有するものについては、余力活用契約の締結を求める	○	—	—	—
制度適用期間前・制度適用期間中	容量停止計画の調整	広域機関または一般送配電事業者からの容量停止計画の調整依頼に応じる	○	○	—	—
	供給力の維持	アセスメント対象容量以上の供給力を提供できる状態を維持すること	○	○	○	○
	市場応札	容量停止計画を提出していないコマにおいて、小売電気事業者等が活用しない余力を卸電力取引所等に入札すること	○	—	○	○
	供給指示への対応	需給ひっ迫のおそれがある場合、一般送配電事業者からの供給指示に応じ、ゲートクローズ以降の余力を供給力として提供すること	○	—	—	○
	脱炭素燃料の混焼率	脱炭素燃料を使用する電源（バイオマスの新設・リプレースを除く。）に対し、熱量ベースで、脱炭素燃料の年間最低混焼率(7割)を上回ること	○	—	○	○
	年間設備利用率	電源種別、発電方式に応じた年間の設備利用率を下回らないこと	—	○	○	○
	脱炭素化ロードマップの遵守	脱炭素化に向けた追加投資を実施しロードマップを遵守すること	○	—	○	○
		2051年4月1日にバイオマス燃料の専焼化が実現すること	○	—	○	○

- 初回オークションは、**参加登録を今年10月頃から開始し、応札時期は来年1月**を想定している。
- 本オークションは**初めての募集要綱・約款の公表**になるため、**早い段階より意見募集の開始**を目指している。募集要綱等の内容については、次回の本検討会でご報告を予定している。
- また、事業者向け説明会に向けた準備を進めており、**制度概要やオークション参加に係る業務**に関して丁寧に説明していきたい。

4. 今後の進め方

④長期脱炭素電源オークションに関する今後のスケジュール

28

第46回容量市場
の在り方等に関する
検討会資料より

- 本オークションの**応札方法やリクワイアメント等の詳細**については、今後、**募集要綱案の公表や意見募集**を行いながら発信を進め、**事業者向け説明会等を通じて周知**を行っていくことを予定している。
- それぞれの詳細な日程については、確定次第ご案内していく。

